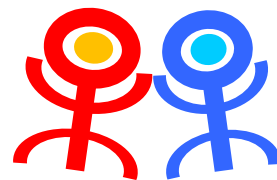




たましろの郷より

たましろの様子や今後の予定をお伝えするページです。



☆施設からの報告《施設運営》

◆たましろの郷の職員について

今回は、少し会計職員としてのお話しになりますが、どうぞお付き合いください。

今年度も半分を過ぎましたが、会計の職員はこの時期何をしているのかと言いますと、半年間を振り返って予算の組み直しをしたり、来年度の予算を作るために収入や支出の計算をしたりしています。

年度末の決算が一番忙しい時期だとすると、今の時期はその次にあたる程に忙しいのです。

特に、たましろの郷にとっては一番大きな支払いをするのがこの時期なのです。

毎年、11月10日には施設の借入金(償還金)を返済しなければなりません。これを、たましろの郷が設立されてから20年間で返済します。約1000万円近くを返済するのですが、このほとんどをたましろの郷後援会からの寄付金でまかっています。(下図の「償還金元本部分」と「償還分の利息分①」になり、「償還金の利息分②」は東京都福祉保健財団というところからの補助金でまかっています)。

年間の支払額(約1,000万円)

償還金元本部分	償還金の利息分①	償還金の利息分②
---------	----------	----------

このように、施設にとっては非常に貴重な・大事な寄付金です。(本来でしたら、これだけの額ですから、まとまったお金を準備しておかなければならないのです。会計職員にとっては、悩みの種になる支払いなのです) この寄付金のおかげで、安定した職員確保や職員の増員ができます。そして、その結果としてなかまへのきめ細やかな支援ができています。

おかげさまで、10年が過ぎ返済もあと半分になりました。残りも半分。これからも、なかまたちが安心して過ごすことのできるたましろの郷であり続けるために職員一同がんばりたいと思います。ご支援のほどよろしくお願い致します。

☆「施設からお知らせ」ページ

バックナンバーが見られるようになりました

これまで、この「施設からお知らせ」の記事は、1ヶ月1度更新し、新しい記事が掲載されると、過去のものは見られない状態でした。

シリーズでお伝えしている内容もありますし、振り返って見られるとたま

ろの四季も感じて頂ける、初めて見る方にも今だけではなくたくさんのたましろのなかまの様子を知って頂きたい…そんな思いで、バックナンバーを掲載することになりました。

このページを下まで読んでいくと、ボランティア情報が載っています。その下にひとまず2011年度からのバックナンバーコーナーを作りましたので、ぜひご覧ください！

☆研修旅行に行ってきました

9月20日～21日、なかま、職員、派遣センター職員、ボランティアさん総勢70名で、長野県に行ってきました。

当日の朝は、みんな予定より早起きして、随分早く準備万端と言う快挙！

長野まではバスに揺られて2時間。昼食は、山盛りのソースかつ丼でした。お腹いっぱいになった後、社会福祉法人日本聴導犬協会の見学です。聴導犬のデモンストレーションをみることができました。目覚まし時計の音に合わせて犬に起こしてもらった場面では、希望したなかまが実際に体験できました。体験したなかまの感想は…「すごい！うちの犬にはむずかしいや！」でした。

夜は昼神温泉のホテルで恒例の宴会！新職員の紹介、派遣センター職員の紹介、「たましろ筋肉番付」なる腕相撲&腹筋&腕立て大会、マジックショー、なかまを交えての演劇など、盛りだくさんの2時間でした。

2日目は、早起きしてまた温泉に入ったなかまもいたようです。午前中は、希望に応じて「天竜川舟下り」と「りんご狩り」コースに分かれ、それぞれスリルと秋の味覚を味わいました。

夕方、お土産とたくさんの思い出を持って東京へ。なかまがとても良い表情を見せてくれた2日間でした。「楽しかった」「温泉気持ちよかった」など聞くと、とても嬉しいです。準備は大変だけれど、やっぱりみんなで参加する行事って楽しいな、大切にしたいなと思う一瞬です。

多くのボランティアさん、派遣センター職員のご協力のもと、楽しく無事に2日間を過ごす事ができました。本当にありがとうございます。

来年はどこに行こうかな？今から楽しみです。



お腹いっぱいソースかつ丼を食べたのに、デザートアイス別腹です！



宴会会場の様子です。

乾杯！



マジックショー。



なかまと演劇。お縄をちょうだい！のシーンです。



りんご&梨狩り。どれもとてもおいしかったです。

☆後援会バスツアー

9月29日(土)、後援会会員の方々が50数名、バスでたましろの郷に来てくれました。毎年恒例の、後援会バスツアーです。

なかまも職員も、朝からどこかそわそわ、うきうき。この日の為に、「全員で楽しめる1日にするにはどうしようかな?」「作業の見学は、どんな内容が良いかな?」「お昼ごはんは、どういう方法が楽しく交流できるだろう?」といろいろと考えていました。

施設の活動をよく知ってもらうため、3つの企画を準備しました。①後援会新聞の発送作業の体験②製菓作業のごまクッキーと一緒に作る体験③中庭で自由に運動しながら、ボランティアさんの煎れてくれた抹茶を楽しむそしてお昼ごはんは中庭でカレーをみんなで食べよう!デザートはなかまと一緒に作るフルーツヨーグルトという企画にしました。

なかまも企画ごとに希望を募り、グループ分けをしました。中庭でバスの到着を今か今かと待っていると、10時半予定通り到着し、総勢40名以上の会員の方々をお出迎え。なかまが案内をしてくれて、3つのグループに分かれていただきました。

どのグループも楽しく交流できたようです。抹茶を味わったなかまの感想は「あまーい」と言っていて、少しびっくり。抹茶は苦いと言うイメージが強かったようですが、今回の抹茶は甘みもあり、美味しく感じたようでした。

午後は花田施設長からお話をし、たくさんの自主製品も購入して頂きました。

ごまクッキー体験グループに入ったなかまは、本当に楽しかったようで、バスが帰ってしまう時には涙を流していました。「ありがとう」「楽しかった・また来ますね」と言っていて、ますます大粒の涙がこぼれていました。

たくさんの後援会会員の方々に支えられてたましろがあるのだということ、改めて実感した1日となりました。どうもありがとうございました。





新聞作業の見学



中庭で元気にスポーツ



ごまクッキー作り



昼食、中庭でカレーに行列です

☆自動販売機の時間変更

この度、たましろの郷に設置している自動販売機でジュースを購入できる時間を変更しました。

たましろの郷の正面玄関には、自動販売機が設置されています。設置する前は、食堂でコーヒーを飲めるだけでしたが、なかまから「ジュースを飲みたい」という声もあり、数年前から設置されています。タイマーで電源が入・切されるようになっていて、12～13時と、15～15時半に購入できるようになっていました。

4月に行った健康診断の結果、肥満傾向にあるなかまや、甘い物を摂るのを控えた方がよいなかまが多く、また、歯科検診で虫歯が見つかったなかまも少なからずいたため、「今まで2本買っていたところ、1本に減らした方がよいのではないか」という話になりました。

健康委員会でも、職員会議でも何度も話し合いを設けました。「一般的に、1日2本は飲みすぎだよ」「いや、ジュースを減らすより、運動する機会を増やす方が必要ではないか」「外泊して自宅で自由に飲めるなかまがいる一方、外泊する機会がなく1年中たましろで過ごすなかまにとっては、自販機は楽しみの一つ。それを減らすのはかわいそう」「1本にするとしたら、購入出来る時間は昼休み？作業後？どちらにするか」などさまざまな意見が飛び交いました。そして、職員だけで話し合うのではなく、まずはなかまの意見を聞いてみることにしました。

ジュースを1日2本飲むとどのくらいの砂糖を摂取するのは身体に良くないことを説明したうえで、「1日2本のままで、低カロリーなジュースに変更する」「1日1本に減らすか、ジュースの種類はなかまの希望を優先する」のどちらが良いか聞くと、「1日1本で、希望のジュースを」という意見が多かったです。

すぐに決断することはできませんでしたが、「購入は1日1本、作業後に。

どんなジュースを入れるかは、なかまの希望を優先しよう」となりました。

変更前、なかまに説明をし、貼り紙などもたくさんしましたが、昼食後には買えなくなったということをお納得するのが難しいなかまもたくさんいました。説明には頷くものの、毎日改めて職員のもとをまわり、「時間が変わりました。3時半に買えます。今はお茶で我慢しよう」と言ってもらうなかまや、電源が切られている自販機になんども小銭を入れてみるなかま。

繰り返しの説明で、最近ではほとんどのなかまが変更慣れてきました。今では、1日お疲れ様でした、と作業後に味わっています。



☆インフルエンザ予防接種

今年もこの季節がやってきました。風邪・感染症のハイリスク期です。1年前にも予防接種についての記事を書いたことを思い出します。予防接種以外の、うがいや手洗い、消毒などの対策は、数年かけてマニュアル化してきたため、職員もスムーズに行ったりなかまに促したりできるようになりました。

最近では、生活レクでのハミガキの練習の時間に、手洗いを丁寧にやってみようという取り組みも行っています。また、食堂や各部屋の加湿器の使用も始めました。

なかまの健康を守ることとともに、職員が感染症の媒体となることがないように、職員自身の健康管理も大切、と感じています。

☆よく噛んで食べよう！

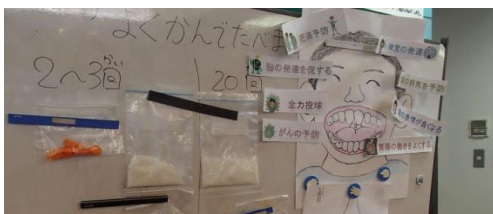
11月の誕生会の時間を使って、看護師や栄養士と合同で、「よく噛んで食べよう！」という勉強会を行いました。

事前になかまが、大きな口の絵を描いてくれたので、「よく噛んで食べることによって、どんな効果があるのか？」をラベル分けして貼っていました。これは、前回の「魚を食べよう」の勉強会の時と同じ方法です。

「よく噛むことによって、脳も発達するんだ！」知らなかったことがたくさんあり、みんなで真剣に聴きました。

また、「よく噛む」ってどんなことなのか？が分かりやすいように、食材を包丁で5回、10回、20回…と刻んだものをビニールに入れたものを用意し、実際に触ってもらいました。触ったり貼ったり、体験を伴う方法が、なかまにとっては分かりやすいようでした。

健康に関するテーマはたくさんありますが、今後も少しずつ学びの機会を取り入れて行きたいと思っています。





☆清掃作業の機械 デモンストレーション

清掃作業に良いと思われる新しい機械を業者さんが紹介してくださり、実際に使っているところを見せていただきました。清掃作業担当の職員と清掃班のなかまが参加しました。



なかまの清掃作業で、国分寺の地域センターや青梅の武州工業などはワックスを塗ることがあります。塗る前に、汚れのついたワックスを剥がす必要があります。いつもはポリッシャーという、円盤型のデッキブラシが回るような機械で剥がしているのですが、これを使いこなすにはコツが必要です。「コツをつかめば簡単だよー」と上手ななかまが言ってくれますが、そのコツをつかむまでがなかなか大変。回る円盤に引っ張られて動いてしまい、壁にぶつかったり…なんてこともあります。

今回見せていただいた機械は、四角い面で剥がすことが出来、バランスが崩れることがないので多くのなかまが使いそうでした。

予算もあるので購入するかどうかは決まっていますが、なかまが使いやすい道具を準備したり、たくさんの箇所で長く使用できる機械を見極めたり、上手に節約して必要なものを揃えていくことも、職員の大事な仕事のひとつです。なかまの感想なども取り入れながら、検討していきたいと思えます。



慎重に新しい機械を試しているところです。2種類使ってみました。

☆その他 最近のたましろ

◆10月8日(木)なかまと職員の健康診断を行いました。4月と10月、年に2回の実施です。

◆青梅の山で熊の目撃情報！たましろから遠くない場所だったので、なかまにも熊の写真付きのポスターで注意を促しました。

☆ボランティア募集

たましろの郷では、日中活動に協力して下さるボランティアさんを、随時募集しています。手話など、特別な技術はなくても参加できます。作業や余暇など、一緒にいて頂くだけでも大歓迎です。

○日中活動ボランティア

たましろでは、委託清掃、製菓(クッキー)の他に、軽作業、レクリエーション等の活動に取り組んでいます。手話や特別な技術よりも、一緒に過ごして楽しんでもらえるボランティアさんを、いつでも受け入れています。

施設内の主な活動

	月	火	水	木	金
午前	軽作業	軽作業	軽作業	軽作業	軽作業
午後	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク

※毎日午後はレクを行っています。

レクの内容は、スポーツ、ドライブ、調理、ビデオ鑑賞、生活支援などです。

※平日は、送迎バスを利用できます。事前にお問い合わせください。

○休日余暇活動ボランティア

施設のなかま、職員と集団で一緒に過ごします。

職員が一緒におりますので、ご都合に合わせて気軽に遊びに来て下さい。

余暇の活動内容は、ボランティア情報をご覧ください。

☆12月ボランティア情報はこちら

こちらから12月のボランティア情報をご覧ください。

※ボランティア便り12月号.pdfをリンク。

☆施設からお知らせ バックナンバー

2012年10月号
2012年9月号
2012年8月号
2012年7月号
2012年6月号
2012年5月号
2012年3・4月号

2012年2月号
2012年1月号
2011年12月号
2011年11月号
2011年7月号
2011年5月号